

## 水土里レポート 投稿様式

投稿月日

平成26年8月28日

タイトル

稲や「くわい」が元気に成長しています！

水土里レポーター名

水土里ネット福山 佐々田 愛

水土里ネット福山では、「2014子ども絵画展」へ4つの小学校、2つの保育所、1つの幼稚園へ応募を依頼し、その中から稲や「くわい」について農業体験をしている子ども達の様子を取材して水土里のレポートを投稿しています。

5月には、稲の籾蒔き、6月には、田植えや「くわい」の植付けを取材しました。

子ども達は、この農業体験を題材にし夏休みに絵を描いてくれたようです。絵を集めるため、各学校を訪問した際に農業体験をしたほ場の様子取材しました。

### 東村小学校・東村保育所の学校農園の様子



6月の田植えの様子

東村小学校が見えるほ場は、新米を待っている子ども達の期待に応えるように、元気に成長していました。ほ場整備したこの地区一帯が、一面が緑の絨毯のようでとてもきれいでした。稲株もこんなに立派に成長していました。



### 松永幼稚園の田植え体験した田んぼの様子



6月の田植えの様子

子ども達が手で植えた手前は、少し蛇行しています。手で植えた証ですね！

### 駅家西小学校の田植え体験した田んぼの様子



6月の田植えの様子

子ども達が手で植えた田んぼは、少し蛇行しています。  
すべて手で植えた証ですね。  
稲穂も出ていて、もう少し実れば収穫の秋です。  
一面の緑、稲穂が少し秋めいた風に吹かれて揺れていました。



### 川口小学校の植付け見学した「くわい」畑の様子



くわい植付け見学の様子

とても立派に成長していてびっくり！

### 川口小学校の校庭の「くわい」の様子



くわい植付け後の様子

農家の方にはかなわないけど、  
大きくなっていました！

## 新涯小学校の植付け体験した「くわい」畑の様子



くわい植付け体験の様子

植付け体験した時の「くわい」は、芽もわずかに出ているだけで、水面から見えない状態でしたが、こんなに大きな葉に育っていました。  
地上1m、地下1mの大きさに育つそうです。  
株もこんなにしっかり大きくなっていました。  
土の中でも「くわい」が育っていることでしょう。



## 新涯小学校の校庭の「くわい」の様子

子ども達が植えた「くわい」は、小さかった葉がこんなに大きな葉になりました。



くわい植付け後の様子



元気いっぱいです！

今年の夏は、台風などで雨が多く日照時間が少なかったようです。しかし、どのほ場もしっかりと手入れされ、順調に稲やくわいが成長していました。農家の方のご苦労や子ども達のがんばりの賜物ですね。

これからの秋から冬にかけての収穫が楽しみです。収穫時には取材しようと思っています。

子ども達は、田植えや「くわい」を題材に絵を描いてくれました。みんな個性があふれ、ふるさとや田んぼ、虫やカエルなどの生き物が大好きなのが伝わってきました。

子ども達にとって、農業体験や絵を描く事が素敵な思い出になるといいですね。

— 最後に —

先日発生した広島市の土砂災害は、甚大な被害をもたらしております。

お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

また、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

被害が大きい広島市安佐南区八木にある「八木用水」を管理している水土里ネット祇園町外二ヶ町は、21世紀土地改良区創造運動の取り組みについて、色々なお話をお聞きするため今年7月に伺ったばかりでした。

お話をお聞きした中で、とりわけ印象的だったのが、地域住民の方と一緒に八木用水の清掃活動をしておられる事や地域の子も達の描いた絵を八木用水路沿いに掲示しておられる事でした。

これらは「地域に根差した改良区」を実践しておられると感じ、私たち水土里ネット福山にとって、今後の活動の参考になるものでした。

このような地域で今回の災害が発生し、八木用水の施設にも甚大な被害が出ているとお聞きし、大変心配しているところです。一日も早く元の「八木用水」に戻る事を心よりお祈りしております。